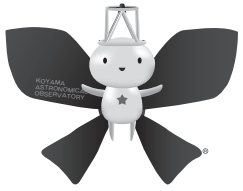
京都産業大学　神山天文台

KAO NEWS

Koyamatenmondai-News

2026 11月



神山天文台マスコットキャラクター
ほしみ～るちゃん ®

Schedule 今月の開館スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
1 神山祭 部展 10:00～18:00	2 神山祭 部展 10:00～18:00	3 文化の日 神山祭 部展 10:00～16:00	4	5	6	7
8 ×	9 ●	10	11	12	13	14 ×
15 ×	16	17 ◐	18	19	20	21 ◐
22 ×	23 × 勤労感謝の日	24 ○	25	26	27	28 ×
29 ×	30					

施設見学　9：00～16：30
土曜日は天体観望会実施日のみ 14：30～20：00

天体観望会 18：00～20：00
（定員あり / 要予約）

× 休館日

◐ 月の形（満月・新月・半月および観望会で月が見える時）

事務室閉室日
（問い合わせ等対応不可）

施設見学

1階展示フロアでは「望遠鏡 × 宇宙探査」、また、3階では荒木望遠鏡（国内私立大学最大口径の反射式望遠鏡）の見学が可能です。

天体観望会

荒木望遠鏡や小型望遠鏡で天体を観察することができ、天文台専門スタッフが望遠鏡や天体について解説を行います。
また、宇宙の3D 映像上映会を開催します。
（コンテンツは予告なく変更する場合があります）

よくある質問？

観望会でよく聞かれる質問にお答えします★

？ なぜドームに暖房を入れないの？

ドーム内に暖房を入れると、暖かい空気が冷たい上空へ上昇するため、かげろうのような空気の揺らぎが発生します。かげろうを通して見る星は、ゆらゆらと揺らぎ、星の像がよく見えなくなります。そのため、寒い日も、ドーム内に暖房を入れることはできません。また、お昼間に暖まった空気が溜まらないように、あらかじめ観測前にはドームスリットや小窓を開け、外気となじませています。

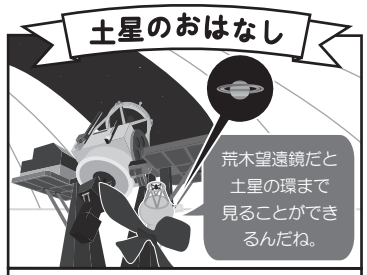
？ M15 や M31…「M」って何を表すの？

荒木望遠鏡を使っての観望会では、「MOO」とご案内する天体を見ることもあります。この「M」は 300 年ほど前のフランスの天文学者シャルル・メシエさんにちなんだものです。彗星を発見するのにまぎらわしい、ぼやっとした天体たちをリストアップした「メシエ・カタログ」を作りました。110 個のうち３つは欠番です。星雲、星団、銀河…とさまざまな種類の天体が、一年を通して楽しめます。

？ 私の誕生日は２月でうお座生まれなのですが、なぜ秋の夜空にうお座が見えるの？

星占いは、誕生日と星座を結びつけて、性格や運勢を占います。太陽や月や惑星たちは、星座を作っている星とはちがい、星座の中を動いていくように見えます。太陽などの通り道にあるのが、星占いの 12 星座です。誕生日のころ、自分の星座の近くには太陽があります。太陽がある星座ということは、お昼に空にあって、太陽と一緒にしずみます。誕生日の夜に自分の星座を見ることはできません。昔の人は、太陽がその星座にいるときを大切だと考えたんですね。

土星のおはなし



土星の環の傾きは毎年違って見えるんだって！
15 年に一度、環がほとんど見えなくなる時期もあるんだ。



なんと、大きさは地球の約 10 倍ほど！
望遠鏡だとあんなに小さく見えるのに、実はとっても大きいんだね。



※実際の地球と土星の距離はイラストのとおりではありません

神山天文台サポートチームが活躍！

学内外イベントのご案内



お出かけしやすい秋は、イベントもたくさん！神山天文台サポートチーム（通称神サポ）が学内外へお出かけし、子ども向けの体験イベントに出展予定です。ぜひご参加ください！

神山祭　神山天文台サポートチーム部展
日時：11 月1日（日）～3日（火祝）
昼の部 10:00～18:00（3 日のみ 16:00 まで）
会場：京都産業大学 神山天文台
荒木望遠鏡の解説、太陽の観察
宇宙の3D 映像上映、的入れゲーム
模擬店も６号館前に出店します！

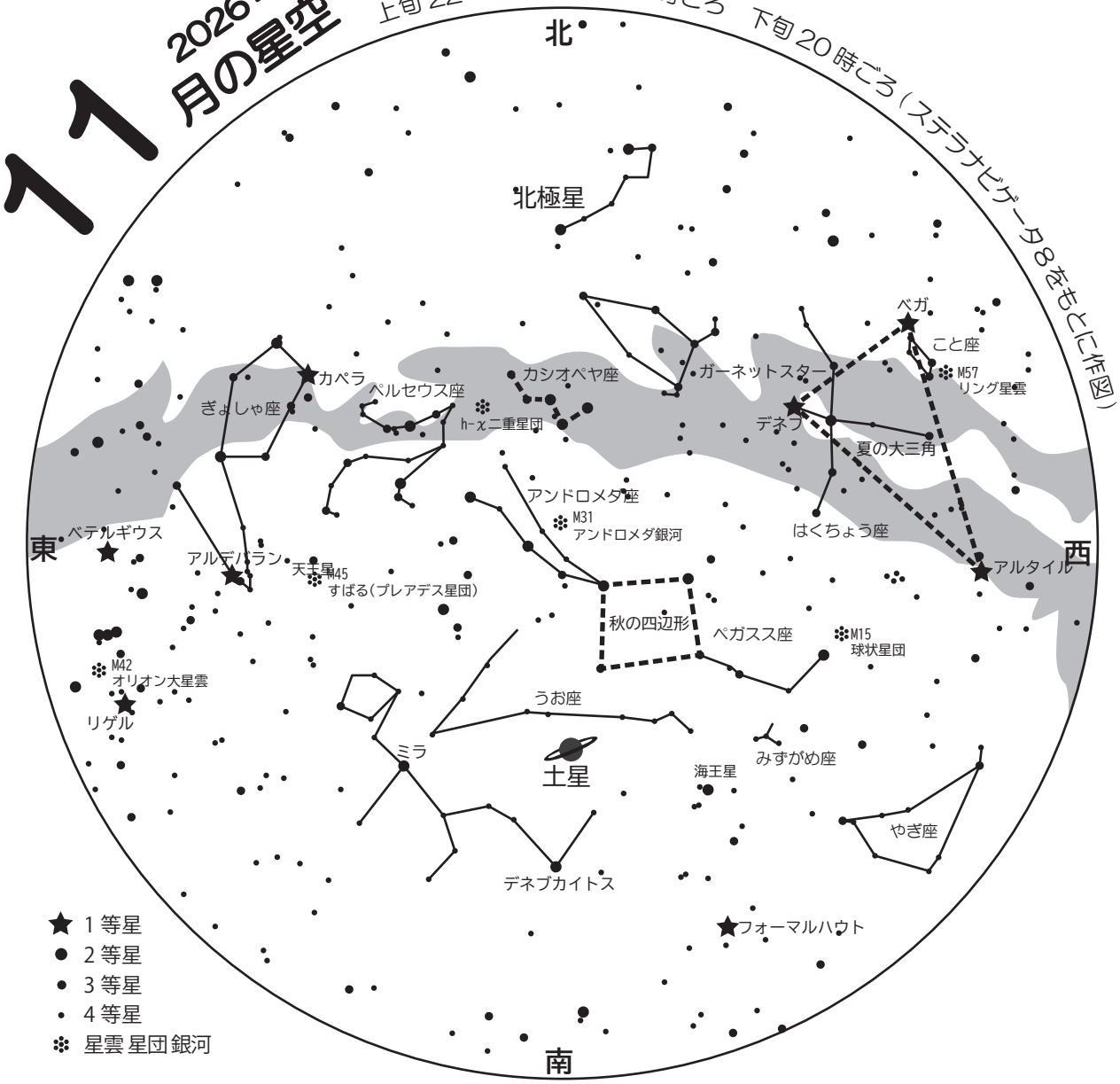
岩倉図書館　天体天文教室
「見つけてみよう！
冬の夜空を飾る明るい星たち」
日時：12 月 17 日（木）17:00～18:30
会場：岩倉図書館　定員：小学生 20 名
※詳しくは、岩倉図書館 HP をご覧ください

発行　京都産業大学 神山天文台
〒603-8555　京都市北区上賀茂本山　☎075-705-3001
https://www.kyoto-su.ac.jp/observatory/

【公式 SNS】
X @KSU_KoyamaObs
Instagram @koyama_tenmondai
神山天文台 HP

11 2026年 月の星空

上旬22時ごろ　中旬21時ごろ　下旬20時ごろ（ステラナビゲータ8をもとに作図）



エチオピア王家の物語

秋の星空は、明るい星が少なく、少し寂しい印象ですが、１つの物語の登場人物が勢ぞろいしています。
古代エチオピアの**ケフェウス**王と王妃**カシオペヤ**の娘である王女**アンドロメダ**は、大変な美少女でした。しかし、母カシオペヤが「娘は海の妖精たちより美しい」と自慢したため、海の神ポセイドンの怒りを買ってしまいます。ポセイドンは化け**くじら**をエチオピア海岸に送り込んで津波を起こさせました。「国を救うにはアンドロメダを生贄にするしかない」との神託により、姫は海岸の岩場に鎖で繋がれます。そこに通りかかったのが、怪物メドゥーサを退治し、天馬**ペガスス**に乗った勇者**ペルセウス**です。持っていたメドゥーサの首を化けくじらに見せて石に変え、彼女を救い出しました。

2026年11月 見ごろの天体

★土星（どせい）：Saturn

太陽系の惑星で木星に次いで２番目に大きい土星は、大きな環が特徴的なとても美しい天体です。南の空で黄色っぽく輝き、望遠鏡を使うと環に加えて土星の周りを回る衛星も見ることができます。土星の環は、主に直径数ｃｍから数mの氷の粒の集まりで、ところどころに隙間が見られます。環の厚みは数 10mから数 100mほどしかありません。

★海王星（かいおうせい）と天王星（てんのうせい）：Neptune, Uranus

海王星と天王星は、地球と太陽の間の距離の約 30 倍（約 45 億 km）と約 20 倍（約 30 億 km）、太陽から離れて回る惑星です。肉眼で見ることはできませんが、大気に含まれるメタンが赤い光を吸収するため、望遠鏡でのぞくと海王星は青色っぽく、天王星は青緑っぽく見えます。天王星は自転軸が 90 度倒れた「横倒し」の惑星です。

★二重星（にじゅうせい）：Double star

二重星は、肉眼では１つの星ですが、望遠鏡で見ると２つの星に見える星です。はくちょう座のくちばしに輝くアルビレオや、アンドロメダ座のガンマ星（アルマク）も色の対比が美しい二重星です。２つの星の色の違いは、星の表面温度の違いを表しており、青い方が温度が高い星です。

★散開星団（さんかいせいだん）：Open cluster

ペルセウス座にある２つの散開星団 h-χ（エイチ・カイ）が見頃です。
それぞれの星団には、数十個から数百個以上もの星が密集している様子が見えます。荒木望遠鏡では狭い範囲を拡大するため、２つの散開星団のうちどちらか１つを見ることになります。恒星は、ガスの濃いところで集団で生まれ、h-χのような、若い星たちが集まった散開星団となります。やがて、散開星団の星たちは、時間が経つと少しずつ離れていくと考えられています。

★球状星団（きゅうじょうせいだん）：Globular cluster

ペガスス座のM15、みずがめ座のM２などの球状星団が見られる季節です。球状星団は、数十万の恒星の集まりです。夜空が暗く澄んでいる晩に荒木望遠鏡をのぞくと、最初はぼんやりとしか見えないかもしれませんが、目が慣れると、まるで黒い画用紙の上に白い砂粒をまいたように見える姿は圧巻です。